

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

鏡検の結果、魚類を死亡させる恐れのあるクロロディニウム ポリクリコイデスが最大で0.09細胞/ml、カレニア属が最大で0.02細胞/ml確認されました。またプロロセントラム シグモイデス及びゴニオラックス ポリグラマと呼ばれるプランクトンがそれぞれ最大0.41細胞/ml及び0.21細胞/ml確認されました。これらのプランクトンは基本的には魚介類には無害ですが、細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、結果として魚介類を弱らせてしまう可能性がありますので、今後、海色や飼育魚の状態に注視してください。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大で1.07胞/ml、ギムノディニウムカテナータムが0.26細胞/ml確認されました。

本日は、調査地点にてケイ藻類が多く確認されました。他県の観察結果によるとケイ藻類の増加が見られた後に、有害赤潮プランクトンの増殖が確認された例もありますので、引き続き注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの鏡検を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	クロロディニウム ポリクリコイデス	カレニア属	プロロセントラム シグモイデス	ゴニオラックス ポリグラマ	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
ヒロウラ (別図①) 採水時間 9:54 透明度 -m	0.0	21.8	29.6	7.0	0.04	0	0	0	0	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 10:08 透明度 -m	0.0	21.6	33.1	7.4	0	0	0	0	0.52	0.12
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:15 透明度 -m	2.0	21.3	34.2	6.6	0	0	0	0	0.4	0.26
シラハエ (別図④) 採水時間 10:37 透明度 8.0m	0.0	21.3	32.3	6.5	0	0	0.41	0.21	1.07	0
宿毛湾中央 (別図⑬) 採水時間 11:05 透明度 -m	2.0	21.0	34.0	6.9	0.09	0	0.26	0	0	0.01
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 11:12 透明度 -m	2.0	21.1	34.1	7.1	0	0.02	0.21	0	0	0.03
片島 採水時間 11:29 透明度 -m	0.0	21.3	32.3	6.5	0	0	0	0	0.03	0
真珠 採水時間 11:12 透明度 -m	2.0	21.0	34.0	7.4	0	0	0	0	0.06	0
タテイシ 採水時間 11:12 透明度 -m	4.0	21.1	34.3	7.5	0	0	0	0	0.65	0
一切田 採水時間 11:12 透明度 -m	0.0	21.6	32.1	6.5	0	0	0	0.09	0.05	0
小筑紫中央 採水時間 11:12 透明度 -m	0.0	21.0	34.0	7.0	0	0	0.2	0.02	0.05	0.02
宇須々木 採水時間 11:29 透明度 -m	0.0	21.0	34.0	6.7	0	0	0	0	0	0.02